



サーバのプロパティの表示

この章は、次の項で構成されています。

- [サーバのプロパティの表示 \(1 ページ\)](#)
- [システム情報の表示 \(2 ページ\)](#)
- [サーバ使用率の表示 \(2 ページ\)](#)
- [Cisco IMC プロパティの表示 \(3 ページ\)](#)
- [CPU のプロパティの表示 \(4 ページ\)](#)
- [メモリのプロパティの表示 \(4 ページ\)](#)
- [電源のプロパティの表示 \(6 ページ\)](#)
- [ストレージのプロパティの表示 \(7 ページ\)](#)
- [PCI アダプタのプロパティの表示 \(13 ページ\)](#)
- [ネットワーク関連のプロパティの表示 \(14 ページ\)](#)
- [TPM のプロパティの表示 \(15 ページ\)](#)
- [SAS エクспанダでの 6G または 12G 混合モード速度の有効化 \(15 ページ\)](#)

サーバのプロパティの表示

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# show chassis [detail]	サーバのプロパティを表示します。

例

次に、サーバのプロパティを表示する例を示します。

```
Server# show chassis detail
Chassis:
  Power: on
  Serial Number: QCI140205ZG
  Product Name: UCS C210 M2
  PID : R210-2121605W
```

```

UUID: FFFFFFFF-FFFF-FFFF-FFFF-FFFFFFFFFFFFFFF
Locator LED: off
Description: This shows the chassis details.

```

Server#

次に、C3160 サーバのサーバプロパティを表示する例を示します。

```

Server# show chassis detail
Chassis:
  Power: on
  Serial Number: FCH1821JAVL
  Product Name: UCS C3160
  PID : UCSC-C3X60-SVRNB
  UUID: 84312F76-75F0-4BD1-9167-28B74EBB444C
  Locator LED: off
  Front Panel Locator LED: off
  Description: This shows the chassis details
Server#

```

システム情報の表示

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show sku-details	システム情報を表示します。

例

次に、システムの詳細を表示する例を示します。

```

Server# scope chassis
Server /chassis # show sku-details
  SAS Expander: Not-Present
  HDD: 10-SFF_drive_back_plane
  Riser1: (1 Slot x16)
  Riser2: (1 Slot x16)
  M.2 SATA/NVMe: Not-Present
  M.2 SD Card Controller: Not-Present
  CPU1 PKG-ID: Non-MCP
  CPU2 PKG-ID: Non-MCP
  Intrusion Sensor: Not-Equipped
Server /chassis #

```

サーバ使用率の表示

一部の UCS C シリーズ サーバでのみサーバ使用率を確認できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show cups-utilization	使用可能なすべての CPU のサーバ使用率値を表示します。 (注) これらの使用率の値は、ハードウェアの合計帯域幅のパーセンテージとして報告されます。これらの値は、ホストベースのリソース モニタリング ソフトウェアで表示される値と一致しないことがあります。

例

次に、サーバ使用率値を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show cups-utilization

CPU Utilization (%)  Memory Utilization (%)  I/O Utilization (%)  Overall Utilization
(%)
-----
100                    69                        0                        86

Server /chassis #
```

Cisco IMC プロパティの表示



- (注) Cisco IMC は、サーバ BIOS から現在の日付と時刻を取得します。この情報を変更するには、サーバをリブートし、BIOS 設定メニューへのアクセスに関するメッセージが表示されたら **F2** キーを押します。メインの BIOS 設定タブでオプションを使用して日付または時刻を変更します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# show cimc [detail]	Cisco IMC プロパティを表示します。

例

次に、Cisco IMC のプロパティを表示する例を示します。

```
Server# show cimc detail
Cisco IMC:
  Firmware Version: 2.0(8.122)
  Current Time: Wed Dec 9 23:14:28 2015
  Boot-loader Version: 2.0(8.122).36
  Local Time: Wed Dec 9 23:14:28 2015 UTC +0000
  Timezone: UTC
  Reset Reason: graceful-reboot (This provides the last Cisco IMC reboot reason.)

Server#
```

CPU のプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show cpu [detail]	CPU のプロパティを表示します。

例

次に、CPU のプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show cpu
Name          Cores   Version
-----
CPU1          4       Intel(R) Xeon(R) CPU           E5520 @ 2.27GHz
CPU2          4       Intel(R) Xeon(R) CPU           E5520 @ 2.27GHz

Server /chassis #
```

メモリのプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャード コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show dimm [detail]	メモリのプロパティを表示します。
ステップ 3	Server /chassis # show dimm-summary	DIMM サマリー情報を表示します。

例

次に、メモリのプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show dimm
Name          Capacity          Channel Speed (MHz) Channel Type
-----
DIMM_A1       2048 MB           1067             Other
DIMM_A2       2048 MB           1067             Other
DIMM_B1       2048 MB           1067             Other
DIMM_B2       2048 MB           1067             Other
DIMM_C1       Not Installed     Unknown          Other
DIMM_C2       Not Installed     Unknown          Other
DIMM_D1       2048 MB           1067             Other
DIMM_D2       2048 MB           1067             Other
DIMM_E1       2048 MB           1067             Other
DIMM_E2       2048 MB           1067             Other
DIMM_F1       Not Installed     Unknown          Other
DIMM_F2       Not Installed     Unknown          Other
```

```
Server /chassis #
```

次に、メモリのプロパティに関する詳細情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show dimm detail
Name DIMM_A1:
  Capacity: 2048 MB
  Channel Speed (MHz): 1067
  Channel Type: Other
  Memory Type Detail: Synchronous
  Bank Locator: NODE 0 CHANNEL 0 DIMM 0
  Visibility: Yes
  Operability: Operable
  Manufacturer: 0x802C
  Part Number: 18JSF25672PY-1G1D1
  Serial Number: 0xDA415F3F
  Asset Tag: Unknown
  Data Width: 64 bits
Name DIMM_A2:
  Capacity: 2048 MB
--More--
```

```
Server /chassis #
```

次の例では、DIMM サマリー情報を表示します。

```

Server# scope chassis
Server /chassis # show dimm-summary
DIMM Summary:
  Memory Speed: 1067 MHz
  Total Memory: 16384 MB
  Effective Memory: 16384 MB
  Redundant Memory: 0 MB
  Failed Memory: 0 MB
  Ignored Memory: 0 MB
  Number of Ignored Dimms: 0
  Number of Failed Dimms: 0
  Memory RAS possible: Memory configuration can support mirroring
  Memory Configuration: Maximum Performance

Server /chassis #

```

電源のプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show psu [detail]	電源のプロパティを表示します。

例

次に、電源のプロパティを表示する例を示します。

```

Server# scope chassis
Server /chassis # show psu
Name          In. Power (Watts)  Out. Power (Watts)  Firmware  Status
-----
PSU1          74                 650                 R0E       Present
PSU2          83                 650                 R0E       Present

Server /chassis #

```



(注) **Input Power** オプションと **Maximum Output Power** オプションを使用できるのは一部の C シリーズ サーバだけです。

ストレージのプロパティの表示

ストレージアダプタのプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show storageadapter [<i>slot</i>] [detail]	インストールされているストレージカードを表示します。 (注) このコマンドは、Cisco IMC 経由で管理できるサーバ上にあるすべての MegaRAID コントローラを表示します。インストールされているコントローラまたはストレージデバイスが表示されない場合、Cisco IMC 経由で管理できません。
ステップ 3	Server/chassis # scope storageadapter スロット	装着されているストレージカードに対してコマンドモードを開始します。
ステップ 4	Server /chassis/storageadapter # show bbu [detail]	ストレージカードのバッテリー バックアップユニットの情報を表示します。
ステップ 5	Server /chassis/storageadapter # show capabilities [detail]	ストレージカードでサポートされる RAID レベルを表示します。
ステップ 6	Server /chassis/storageadapter # show error-counters [detail]	ストレージカードによって認識されたエラーの数を表示します。
ステップ 7	Server /chassis/storageadapter # show firmware-versions [detail]	ストレージカードのファームウェアバージョン情報を表示します。
ステップ 8	Server /chassis/storageadapter # show hw-config [detail]	ストレージカードのハードウェア情報を表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 9	Server /chassis/storageadapter # show mfg-data [detail]	ストレージカードの製造元のデータを表示します。
ステップ 10	Server /chassis/storageadapter # show pci-info [detail]	ストレージカードのディスプレイアダプタの PCI 情報が表示されます。
ステップ 11	Server /chassis/storageadapter # show running-firmware-images [detail]	ストレージカードの実行中のファームウェアの情報を表示します。
ステップ 12	Server /chassis/storageadapter # show settings [detail]	ストレージカードのアダプタファームウェアの設定を表示します。
ステップ 13	Server /chassis/storageadapter # show startup-firmware-images [detail]	ストレージカードの起動時にアクティブにするファームウェアイメージを表示します。

例

次に、ストレージのプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show storageadapter
PCI Slot Product Name Serial Number Firmware Package Build
-----
SAS LSI MegaRAID SAS 9260-8i SV93404392 12.12.0-0038

Product ID Battery Status Cache Memory Size
-----
LSI Logic fully charged 0 MB
```

```
Server /chassis #
```

次に、SAS という名前のストレージカードのバッテリー バックアップユニットの情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # show bbu
Controller Battery Type Battery Present Voltage Current Charge Charging State
-----
SAS iBBU true 4.051 V 0.000 A 100% fully charged
```

```
Server /chassis/storageadapter #
```

Flexible Flash コントローラ プロパティの表示

始める前に

- お使いのプラットフォームで Cisco Flexible Flash がサポートされている必要があります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	必須: Server /chassis # show flexflash [detail]	(任意) 使用可能な Cisco Flexible Flash コントローラを表示します。
ステップ 3	必須: Server /chassis # scope flexflash index	指定コントローラに対して Cisco Flexible Flash コントローラ コマンド モードを開始します。この時点では、許容される <i>index</i> 値は FlexFlash-0 だけです。
ステップ 4	Server /chassis/flexflash # show operational-profile [detail]	Operational Profile のプロパティを表示します。

例

この例では、フラッシュ コントローラのプロパティを表示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show flexflash
Controller   Product Name      Has Error  Firmware Version  Vendor      Internal State
-----
FlexFlash-0  Cisco FlexFlash   No         1.2 build 247     Cypress     Connected

Server /chassis # scope flexflash FlexFlash-0
Server /chassis # show operational-profile
Primary Member Slot  I/O Error Threshold  Host Accessible VDs
-----
slot1                100                  SCU Drivers

Server /chassis/flexflash #
```

物理ドライブのプロパティの表示

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server/chassis # scope storageadapter スロット	装着されているストレージカードに対してコマンド モードを開始します。
ステップ 3	Server /chassis/storageadapter # show physical-drive [ドライブ番号] [detail]	ストレージカードの物理ドライブの情報を表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 4	Server /chassis/storageadapter # show physical-drive-count [detail]	ストレージカードの物理ドライブの数を表示します。
ステップ 5	Server /chassis/storageadapter # scope physical-drive ドライブ番号	指定された物理ドライブのコマンドモードを開始します。
ステップ 6	Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show general [detail]	指定された物理ドライブに関する一般情報を表示します。
ステップ 7	Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show inquiry-data [detail]	指定された物理ドライブに関する問い合わせのデータを表示します。
ステップ 8	Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show status [detail]	指定された物理ドライブのステータス情報を表示します。

例

次に、SAS という名前のストレージカードの物理ドライブ番号 1 に関する一般情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # scope physical-drive 1
Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show general
Slot Number 1:
  Controller: SAS
  Enclosure Device ID: 27
  Device ID: 34
  Sequence Number: 2
  Media Error Count: 0
  Other Error Count: 0
  Predictive Failure Count: 0
  Link Speed: 6.0 Gb/s
  Interface Type: SAS
  Media Type: HDD
  Block Size: 512
  Block Count: 585937500
  Raw Size: 286102 MB
  Non Coerced Size: 285590 MB
  Coerced Size: 285568 MB
  SAS Address 0: 500000e112693fa2
  SAS Address 1:
  Connected Port 0:
  Connected Port 1:
  Connected Port 2:
  Connected Port 3:
  Connected Port 4:
  Connected Port 5:
  Connected Port 6:
  Connected Port 7:
  Power State: powersave

Server /chassis/storageadapter/physical-drive #
```

次に、SAS という名前のストレージカードの物理ドライブ番号1に関する問い合わせデータを表示する例を表示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # scope physical-drive 1
Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show inquiry-data
Slot Number 1:
  Controller: SAS
  Product ID: MBD2300RC
  Drive Firmware: 5701
  Drive Serial Number: D010P9A0016D

Server /chassis/storageadapter/physical-drive #
```

次に、SAS という名前のストレージカードの物理ドライブ番号1のステータス情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # scope physical-drive 1
Server /chassis/storageadapter/physical-drive # show inquiry-data
Slot Number 1:
  Controller: SAS
  State: online
  Online: true
  Fault: false

Server /chassis/storageadapter/physical-drive #
```

仮想ドライブのプロパティの表示

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ2	Server/chassis # scope storageadapter スロット	装着されているストレージカードに対してコマンドモードを開始します。
ステップ3	Server /chassis/storageadapter # show virtual-drive [ドライブ番号] [detail]	ストレージカードの仮想ドライブの情報を表示します。
ステップ4	Server /chassis/storageadapter # show virtual-drive-count [detail]	ストレージカードに設定された仮想ドライブの数を表示します。
ステップ5	Server /chassis/storageadapter # scope virtual-drive ドライブ番号	指定された仮想ドライブのコマンドモードを開始します。
ステップ6	Server /chassis/storageadapter/virtual-drive # show physical-drive [detail]	指定した仮想ドライブに関する物理ドライブ情報を表示します。

例

次に、SAS という名前のストレージカードの仮想ドライブに関する情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # show virtual-drive
Virtual Drive  Status          Name                               Size          RAID Level
-----
0              Optimal          SLES1SP1beta5                     30720 MB      RAID 0
1              Optimal          RHEL5.5                             30720 MB      RAID 0
2              Optimal          W2K8R2_DC                           30720 MB      RAID 0
3              Optimal          VD_3                                 30720 MB      RAID 0
4              Optimal          ESX4.0u2                             30720 MB      RAID 0
5              Optimal          VMs                                  285568 MB     RAID 0
6              Optimal          RHEL6-35GB                           35840 MB      RAID 0
7              Optimal          OS_Ins_Test_DR                       158720 MB     RAID 0
8              Optimal          
```

```
Server /chassis/storageadapter #
```

次に、SAS という名前のストレージカードの仮想ドライブ番号 1 に関する物理ドライブ情報を表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope storageadapter SAS
Server /chassis/storageadapter # scope virtual-drive 1
Server /chassis/storageadapter/virtual-drive # show physical-drive
Span  Physical Drive Status      Starting Block  Number Of Blocks
-----
0     12              online         62914560       62914560
```

```
Server /chassis/storageadapter/virtual-drive #
```

Nvidia GPU カード情報の表示

これらのコマンドは、すべての UCS C シリーズ サーバで使用できるわけではありません。

始める前に

Nvidia GPU カードの情報を表示するには、サーバの電源をオンにする必要があります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show gpu	システム上の使用可能な Nvidia GPU カードを表示します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	Server /chassis # scope gpu スロット番号	GPU カード コマンド モードを開始します。GPU カードのスロット番号を指定します。
ステップ 4	Server /chassis/gpu # show gpu-list	GPU カードの温度情報を表示します。

例

次に、システム上の使用可能な GPU カードの温度情報を表示する例を示します。

```
Server # scope chassis
Server /chassis # show gpu

Slot          Product Name          Num of GPUs
-----
5             Nvidia GRID K2 @ BD    2

Server /chassis # scope gpu 5
Server /chassis/gpu # show gpu-list

GPU ID        Temperature
-----
0             32
1             33

Server /chassis/gpu #
```

PCI アダプタのプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャード コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show pci-adapter [detail]	PCI アダプタのプロパティを表示します。

例

次に、PCI アダプタのプロパティを表示する例を示します。

```

Server# scope chassis
Server /chassis # show pci-adapter
Slot Vendor ID Device ID SubVendor ID SubDevice ID Firmware Version Product Name
-----
L 0x8086 0x1521 0x1137 0x008b 0x80000AA5... Intel(R) I350 1 Gbps N...
1 0x19a2 0x0710 0x10df 0xe702 4.6.142.10 Emulex OCell1102-FX 2 p...
3 0x10de 0x118f 0x10de 0x097f N/A Nvidia TESLA K10 P2055...
4 0x14e4 0x1639 0x14e4 0x1639 N/A Broadcom 5709 1 Gbps 2...
5 0x10de 0x0ff2 0x10de 0x1012 N/A Nvidia GRID K1 P2401-502
M 0x1000 0x0073 0x1137 0x00b1 N/A Cisco UCSC RAID SAS 20...

Option ROM Status
-----
Loaded
Not-Loaded
Not-Loaded
Loaded

Server /chassis #

```

ネットワーク関連のプロパティの表示

LOM のプロパティの表示

LAN On Motherboard (LOM) イーサネットポートの MAC アドレスを表示できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # scope network-adapter スロット ID	特定のネットワーク アダプタのコマンドモードを開始します。
ステップ 3	Server /chassis/network-adapter # show mac-list [detail]	LOM ポートの MAC アドレスを表示します。

例

次に、LOM ポートの MAC アドレスを表示する例を示します。

```

Server# scope chassis
Server /chassis # scope network-adapter L
Server /chassis/network-adapter # show mac-list
Interface ID      MAC Address
-----
eth0              010000002000
eth1              010000002000

Server /chassis/network-adapter #

```

TPM のプロパティの表示

始める前に

サーバの電源をオンにする必要があります。そうしないと、プロパティが表示されません。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server# scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # show tpm-inventory	TPM プロパティを表示します。

例

次に、TPM のプロパティを表示する例を示します。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # show tpm-inventory

Version Presence Enabled-Status Active-Status Ownership Revision Model
Vendor      Serial
-----
-----
A      equipped disabled      deactivated unowned      1      UCSX-TPMX-00X
ABC Inc  FCHXXXXXXXXX

Server /chassis #
```

SAS エクスパンダでの 6G または 12G 混合モード速度の有効化

Cisco IMC は、SAS エクスパンダに 6 ギガバイトまたは 12 ギガバイトの混合モード速度をサポートしています。6 ギガバイトのソリッドステートドライブ (SSD) が現在 12 ギガバイトの SSD に移行しているため、このサポートが追加されました。この機能を使用すると、[Dynamic Storage] タブで SAS エクスパンダを選択し、要件に基づいていずれかのモードを有効にすることができます。

SAS エクスパンダでの 6G または 12G 混合モードの有効化

この機能は、一部のサーバでのみ使用できます。

始める前に

このタスクを実行するには、admin 権限でログインする必要があります。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	Server # scope chassis	シャーシ コマンド モードを開始します。
ステップ 2	Server /chassis # scope sas-expander sas-expander ID	SAS エクスパンダ コマンド モードを開始します。
ステップ 3	Server /chassis/sas-expander # scope 6G-12G-Mixed-Mode-status	6 G または 12 G の混在モード コマンド モードを開始します。
ステップ 4	Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status # set set-6G-12G-mixed-mode Enabled	SAS エクスパンダでの 6 G または 12 G 混合モードを有効化します。
ステップ 5	Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status * # commit	プロンプトで y と入力します。トランザクションをシステム設定にコミットします。
ステップ 6	(任意) Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status # show detail	6 G または 12 G 混合モードの状態が表示されます。

例

この例は、SAS エクスパンダで 6 G または 12 G 混合モードを有効にする方法を示しています。

```
Server# scope chassis
Server /chassis # scope sas-expander 1
Server /chassis/sas-expander # scope 6G-12G-Mixed-Mode-status
Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status # set set-6G-12G-mixed-mode Enabled
Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status *# commit
Are you sure you want to change the enable-mixed-mode setting to Enable mode?[y|N]y
Setting enable-mixed-mode setting to Enable ..
Successfully set enable-6G-12G-mixed-mode to Enable..
Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status # show detail
6G/12G Mixed Mode Settings:
Mixed 6G/12G Drive Support: Enabled
Server /chassis/sas-expander/6G-12G-Mixed-Mode-status #
```